

令和 6 年度

半導体関連人材育成事業について

事業の概要

予算額: 900万円

1 半導体理解促進事業（民間企業への委託により実施）

予算額：650万円

児童生徒やその保護者などを対象としたセミナーの開催

2 半導体人材育成サポート事業（大学等への補助）

予算額：50万円

大学等がカリキュラムの一環として行う、企業から技術者を招聘して開催する講座や工場見学等の人材育成の取組に対する支援

3 半導体人材リスキリング支援事業（企業等への補助）

予算額：200万円

県外で実施される半導体人材育成プログラムへ自社の技術者等を参加させる企業に対し、研修参加に係る経費の一部を支援



1 半導体理解促進事業

半導体の役割や半導体産業についての理解を深めることを目的として、セミナーを開催する。

【対象者】

半導体関連企業が立地する地域（宮崎市、国富町、新富町等）の児童生徒とその保護者等

【内容】

電子工作ワークショップと半導体の役割を理解するための解説等

【予算額】

650万円（委託）

2 半導体人材育成サポート事業

県内で半導体や、その関連する分野を学ぶ学生の県内企業への就職を促進するため、大学等が企業と連携して実施する半導体人材育成に係る取組を支援をする。

【補助対象者】

県内に所在する大学及び高等専門学校

【対象事業】

大学等がカリキュラムの一環として実施する半導体人材育成に係る事業及びそれに関係する事業

(例) 企業から技術者を招聘して開催する講座や工場見学等

【補助率及び補助上限額】

補助率 1 / 2 以内、補助上限額 25万円 (1事業あたり)

【予算額】

50万円

3 半導体人材リスクリング支援事業

県内で半導体事業に関わる企業及びこれから参入を目指す企業において、従業員の専門性の向上を図るため、半導体関連人材の育成を目的として実施される研修の参加料など経費の一部を支援する。

【補助対象者】

宮崎県に本社若しくは支社・工場などの拠点（営業所を除く）を置く企業

【補助対象事業】

県外で半導体関連人材の育成を目的として実施される研修等に自社の従業員等を参加させるとき

（対象となる研修の一例）

- ・福岡半導体リスクリングセンターが実施する各講座
- ・公益財団法人北九州産業学術推進機構（FAIS）が実施する「ひびきの半導体 アカデミー」の各講座 等

【補助対象経費】

受講料、旅費（交通費、宿泊費）、教材費、その他知事が必要と認める経費

【補助率及び補助上限額】

補助率 1 / 2 以内、補助上限額 10万円（研修参加者1人当たり）

【予算額】 200万円